



# 進路だより

県立友部特別支援学校 進路指導部 令和3年11月 第2号

## 1 小学部3年生～お仕事について知ろう～

学校の中でお仕事をしている人たちに着目し、保健室の先生や事務室の職員、技術員さんの仕事について知り、聞きたいことを考えてインタビューをしました。「大変なことはなんですか。」「嬉しかったことはなんですか。」「使っている道具の名前を教えてください。」などインタビュー内容を自分たちで考えて質問することができました。

### 【事務室の職員に質問】



### 【技術員さんに質問】



### 【保健室の先生に質問】



## 2 小学部4年生～お仕事体験をしよう～

校内探検をして学校の中で自分たちができる、「花の水やり」「シュレッダーの紙収集」「グラウンドの落ち葉拾い」「石鹸の補充」「トイレトペーパーとゴミ袋の補充」の仕事を見つけ、4日間に分けて体験しました。仕事をするにあたり、友達と協力して取り組むこと、挨拶をきちんとすること、最後まで頑張ることを意識して取り組みました。子どもたちは、自分のやるべき仕事に進んで取り組んだり、友達と協力して取り組んだり、生き生きとした表情でお仕事体験をしていました。また、たくさんの人から「ありがとう。」「お疲れ様。」の言葉を掛けていただき、嬉しそうに活動する様子が見られました。お仕事体験をとおして、自分の役割を果たすことや人の役に立つ喜びの経験を重ねることができました。



花の水やり



シュレッダーの紙収集



グラウンドの落ち葉拾い



石鹸の補充



トイレトペーパーとゴミ袋の補充



### 3 中学部職場体験

10月19日(火)、20日(水)、21日(木)

【校内】3日間のうち2日間は  
3学年とも終日作業

【校外】1年生は午前中  
2、3年生は1日体験



ガーデンショップ花みどり



茨城交通鯉淵営業所



牛乳パックを使った和紙作り



1日作業をすることで  
自分の役割を果たすこと、  
協力することの大切さを学びました。



仕事内容は異なりましたが、  
働く大変さや役に立つ喜びを  
感じ取ることができました。

笠間市立友部図書館



事務室に  
納品しました。

リサイクル封筒作り

### 4 進路情報 Q & A

Q：高等部卒業後、社会に出るときに必要な力は何ですか？

A：福祉相談会・職業相談会や福祉事業所・企業の方との会話の中で、話題になった内容をまとめてみました。

#### ■ 福祉事業所・一般企業で共通して卒業までに身に付けてもらいたい力

##### 1 規則正しい生活習慣

- (1)早寝・早起き・食事（規則正しく3食食べる。）
- (2)規則正しい排便
- (3)服薬のあるお子さんは、決められた時間に服薬する習慣

##### 2 周りと一緒に働く態度

- (1)挨拶・返事・言葉遣い（お子さんの実態に応じて相手に伝われば良い）
- (2)ルールを守る（みんなと一緒にいる・順番を待てるが基本）
- (3)障害受容（苦手なことを認められる/伝えられる・支援を素直に受けられる）

#### ■ 企業が就労できるか判断するポイント

- 1 きちんと「挨拶」ができる。
- 2 時間を守れる。遅刻しそうなときは連絡できる。
- 3 働くことに意味や目的をもっている。
- 4 周りの人と協調できる。
- 5 企業が求める基本作業が正確にできる。（企業が求める基本作業はそれぞれ違う）
- 6 報告・連絡・相談ができる。